

第1回

DCDってなに？

DCDの基本と望ましい支援の方向性

2025
6.20(金)

18:30~20:00

講師

東恩納 拓也 先生

(東京家政大学、日本DCD学会事務局長、作業療法士)



開催方法

現地+ZOOM

場所

桜十字福岡病院 10階 (福岡市中央区渡辺通3丁目5番11号)

対象

どなたでも可能

医師、作業療法士、理学療法士、言語聴覚士、保育士、看護師、心理士、教職員、当事者、保護者、福祉支援職など

参加費

無料

～子どもたちの「できない」には理由がある～

運動が苦手、手先が不器用、体育や図工でつまずいてしまう…。

そんな子どもたちの背景に「DCD（発達性協調運動障害）」があることをご存じですか？

それは決して子どもたちの「努力不足」ではありません！適切な理解と支援があれば、子どもたちの可能性は大きく広がります。

「DCDとは何か？」「どんなサインがあるの？」「現場でどう関わればいいのか？」

今回はそんな疑問にお答えし、基礎から実践までしっかりと学べる研修の第1回目です。今回の参加だけでもDCDの理解を深めることができます。

教育・医療・保育関係者はもちろん、保護者の方も大歓迎！子どもたちの「困りごと」の本当の理由に気づく一歩を、ここから踏み出しませんか？



桜十字福岡病院

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通3丁目5番11号



080-8955-9152



sacra.reha@sakurajyuji.jp

お申し込みは
こちらから

